

**大人じゃない。でも子どもでもない！**

**そんな君のためのブックガイド**

**2015年12月発行**



このイラストは  
レオさんからの  
投稿です。

## ☆☆イラスト募集☆☆

ティーンズコーナーでは、  
皆さんのオリジナルイラストを大募集！  
『GATE★BOOK』の表紙にしたり、  
ティーンズコーナーに展示したり♪  
ティーンズコーナーのイラスト用ポストに入れてね☆

図書館ホームページはこちらから



( 携帯電話用 )



( PC・スマートフォン用 )

## 本屋って何? <024/イナ>

秋田喜代美/監修 稲葉茂勝/文 ミネルヴァ書房

歴史や流通の仕組み、活用方法、仕事の舞台裏といったあらゆる切り口から、本屋をオールカラーでビジュアルに紹介。豊富な写真にくわえ用語解説も充実。日本はもちろん世界の本屋にもせまる。



## 10代からの哲学図鑑 <100/ウイ>

マーカス・ウィークス/著 スティーブン・ロー/監修 日暮雅通/訳 三省堂  
知識って何? 現実って何? 心って何? 論理的思考って何? 認識論、形而上学、心の哲学など、何世紀にもわたる人類の思索と叡智を、豊富なビジュアルを交えてわかりやすく解説します。はじめて学ぶ哲学ガイドブック。

## 10代からの心理学図鑑 <140/ウイ>

三省堂

マーカス・ウィークス/著 ジョン・ミルディンホール/監修 渡辺滋人/訳  
私を動かすものは何? 脳や心はどう働く? 自分らしさとは? 私の居場所はどこ? 心理学上きわめて重要な発見と心理学者たちを、豊富なビジュアルを交えて簡単に紹介します。

## 「憲法9条」問題のココがわからない!! <323.142/テラ>

寺脇 研/監修 すばる舎

憲法改正問題の核心的イシュー「憲法9条」問題。なぜ戦争放棄をうたう憲法をもつに至ったのか、それが半世紀以上にわたって根つき、一方で現実と乖離してきたか、さらに「安保法制」との関連など、9条を取り巻く論点を解説。



## 16歳からの交渉力 <361.3/タム>

田村次朗/著 堀岡治男/構成 実務教育出版

世界標準のコミュニケーションを身につけて、あらゆる問題を創造的に解決しよう。ハーバードで教えられている「交渉学」の初歩を部活や進路問題などの悩みを抱える16歳の男女3人のストーリーを通してわかりやすく解説。

## 18きっぷ <371.47/アサ>

朝日新聞社/著 朝井リョウ/著 朝日新聞出版

人生の岐路に立ち選択を迫られた18歳たち。愛知、岐阜、三重に住む18歳に取材し、その素顔をポートレート写真とともに紹介する。『朝日新聞』名古屋本社版連載を再編集し、朝井リョウのエッセイを加える。



## 模型で分かるドボクの秘密 <510/フジ>

藤井俊逸/著 日経コンストラクション/編 日経BP社

百円ショップやホームセンターで手に入る素材を使った「ドボク模型」の作り方を、付属DVDの実演動画を用いて紹介。体験的なプロセスを経て、専門知識の理解を深め、「説明するスキル」を磨く。

## 高校生が教える 先生・保護者のためのLINE教室

旭LINE同盟&佐藤功/著 学事出版 <547.4833/アサ>

「大人にLINEを教える」活動を行っている大阪府立旭高等学校の生徒によるLINE教室。LINEを使用している子どもをもつ保護者や、使い方の指導をする先生に向けて、当世LINE事情やLINEルール等を解説する。

## 宇宙を撮りたい、風船で。 <746.5/イワ>

岩谷圭介/著 キノブックス

世界一安く、世界一のことをする。NASAと同じ宇宙開発を風船でやる男の手記。100円ショップやホームセンターで手に入るもので作る撮影装置を打ち上げ、やがて宇宙に手が届くまでの記録をつづる。

## 顔ハメ看板ハマり道 <748/シオ>

塩谷朋之/著 自由国民社

ハマった看板は2000枚以上! 顔ハメ看板ニストの著者による、穴があいている板のお話。名板セレクション、いろいろな種類の看板を写真で紹介するほか、看板の裏側事情、看板の作り手インタビューなども収録。



## 小説の書きかた 〈913.6/スト〉

須藤靖貴/著 講談社

神奈川県立横須賀文翔高校文芸部の女子 3 人は、共作で小説誌の新人賞に応募することに。新人部員のキミコは当惑する。小説なんて、書いたことはもちろん、ほとんど読んだこともないのに…。アタマとココロの新・実用小説。

## 碧空のカノン 〈913.6/フク〉

福田和代/著 光文社

航空自衛隊の音楽隊に入隊した鳴瀬佳音。ある日、コンサートで使う楽譜を用意していたところ、佳音が担当するアルトサックスの楽譜が楽譜庫から紛失していた。いったいどこに消えたのか？『小説宝石』掲載に加筆し書籍化。《続巻「群青のカノン」もあります》

## ぼくたちに翼があったころ 〈Z929.733/シエ〉

タミ・シエム＝トヴ/作 樋口範子/訳 岡本よしろう/画 福音館書店

大人たちに支えられ、自立していく孤児たち。厳しさとやさしさに満ちたいとなみは、いつまでも続くはずだった…。1934～39年のポーランドを舞台に、教育に一生をささげたコルチャック先生と子どもたちの姿を描く。

## 25年目の「ただいま」 〈936/ブラ〉

サルー・ブライリー/著 船山むつみ/訳 静山社

5歳の時、迷子になったサルー。運よくオーストラリア人夫妻の養子になるが、インドの家族を忘れたわけではなかった。青年になった彼は記憶を頼りに、グーグル・アースを利用し故郷の町を探し始める。心温まる真実の物語。



小説はもちろん、哲学から看板まで、幅広〜くご紹介しました。

この冬、時間がある日には、図書館のいつも行かない場所の書架を散策してみてもいかがですか。普段なじみのない分野であっても、専門書のとなりには入門書や面白い切り口の雑学本が並んでいて、いつのまにか「深みにはまる」かも…

図書館には、他にもあなたの「見たい！知りたい！」を応援する本が待っています。長い冬休みにぜひ読んでみてくださいね。